学校番号	1004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「古典探究　古文編」「古典探究　漢文編」（筑摩書房）						
副教材等	「ポイント書く解くマスター古典３」（啓隆社） 「九訂版　読解をたいせつにする　体系古典文法」（数研出版） 「必携新明説漢文」（尚文出版） 「新版　理解を深める核心古文単語 351」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「古典探究」の授業を通して、先人のものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深め、現代に生きるみなさんの課題発見、解決につなげてください。
・古典を読む際は、作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙や文法の知識を身に付けてください。
・作品そのものだけではなく、作者や時代の背景、歴史、関連する他の作品など、様々なつながりを意識しましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。提出物の期限は守りましょう。授業中は板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。自分の考えや、周りの人の意見なども記入していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めようとしている。	古典に表れている、人間、社会、自然などに対する、ものの見方、感じ方、考え方にある、現代と共通するものや、現代とは異なる古文特有、あるいは、漢文特有の世界との関わりの中で、深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	生涯にわたって古典に親しむことで自己を向上させるとともに、我が国の歴史の中で創造され、継承されてきた文化的に高い価値をもつ言語を用いた文化的な言語生活を理解し、尊重し、自らが発展させていく担い手としての自覚を持ち、言語を用いて他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］「驚にさらわれた赤子」（今昔物語集）	ａ：・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解している。 ｂ［　読　］：現代とは異なるものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ｃ：随筆に表現されるものの見方、感じ方、考え方を理解し、自分の考えを深め、表現しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	漢詩（近体詩、古体詩） ［教材］「秋風辞」（漢・武帝） 「送別」（王維） 「漁翁」（柳宗元）	ａ：・漢詩に表れている言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解している。 ｂ［　読　］：漢詩特有の表現に注意して構成や展開、内容を的確に捉えている。 ｃ：漢詩の表現や技法の理解を深め、作品に込められた作者の思いを読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	物語 ［教材］「管公配流」（大鏡）	ａ：古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解している。 ｂ［　読　］：作者の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について考察している。 ｃ：本文の叙述を踏まえて、作者の考えや意図を捉えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	小話 ［教材］「人面桃花」（孟棨）	ａ：・語句の意味や用法を理解し、読むために必要な語句の量を増やし語感を磨き語彙を豊かにしている。 ｂ［　読　］：内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり 深めたりしている。 ｃ：進んで古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、内容や解釈を自分の知見と結び付けようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
二学期	物語 ［教材］「若紫の君」「心づくしの秋」（源氏物語）	ａ：・古典特有の言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解している。 ｂ［　読　］：描写や表現に着目し、登場人物の心理について理解を深めようとしている。 ｃ：登場人物の心理を積極的に追求し、その心情の変化について説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

	思想と寓話 ［教材］「柔之勝剛」（老子）「無用之用」（荘子）	ａ：文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ｂ［　読　］：書き手の考えや目的、意図を 捉えて内容を解釈するとともに、自分の知見と結び付け、考えを深めようとしている。 ｃ：文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、自分の考えを説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	日記 ［教材］「夢よりもはかなき世の中を」（和泉式部日記）	ａ：古典の世界に親しむために必要な和歌の修辞や和歌が詠まれるに至った背景を踏まえ、そこに現れた心情を理解している。 ｂ［　読　］：心情描写に注意しながら読み、自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。 ｃ：文章を多面的・多角的な視点から評価し自分の考えを深め、表現しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	文章 ［教材］「前赤壁賦」（蘇軾）	ａ：訓読のきまりについて理解している。 ｂ［　読　］：作者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や表現について評価している。 ｃ：漁父と屈原の問答を、対句に注目しながら進んで整理しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
三学期	俳諧・俳文 ［教材］行く春を（去来抄）	ａ：文語のきまりについて理解している。 ｂ［　読　］：それぞれの人物の考えを整理し、考えや意図を捉えて内容を解釈している。 ｃ：それぞれの人物の考えを整理し、まとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ［　］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間